



2024年度

## 全日本グランドシニアアマチュアゴルフ選手権

### 西日本地区予選

開催日：3月18日（月）

開催コース：ダンロップゴルフコース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルール、競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルール、競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2罰打)**」となる。

#### ローカルルール

1. アウトオブバウンズ (規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. ペナルティーエリア (規則 17)

(a) レッドペナルティーエリアが境界縁に接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界まで及び、その境界縁と一致する。

3. 異常なコース状態 (動かさない障害物を含む) (規則 16)

(a) 修理地

(1) 青杭又は白線で囲まれた区域。

(2) パッティンググリーンの上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリア部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則 16.1 に基づく救済を受け受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は介在しない。

(b) 動かさない障害物

(1) 保護マット、舗装道路、階段通路、散水栓、防球ネット、ボール洗器、立札、ヤード表示杭及び樹木の支柱、その他人工の施設物。

(c) 地面にくい込んだ球

規則 16.3 は次のように修正される：バンカーの上方の積み芝の面にくい込んだ球について罰なしの救済は認められない。

4. プレー禁止区域

電磁誘導カート用の2本のルールは、全幅をもってプレー禁止の区域とする。球がこのカート道路上に止まっているか、またはスタンスがかかっている場合は必ず救済を受けなければならない。

5. 不可分な物

次のものは不可分な物であり、罰なしの救済は認められない。

(a) 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物等。

6. プレーの中断 (規則 5.7)

次の合図がプレーの中断と再開に使われる：

険悪な気象状況による即時中断—サイレンを繰り返し鳴らして通報する。

プレーの再開—1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

**注：**危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

7. クラブと球の規格

(a) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型G-1を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

(b) 適合球リスト：ローカルルールひな型G-3を適用する。

(c) ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き46インチの長さを超えるクラブを使ってはならない：ローカルルールひな型G-10を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

8. 練習 (規則 5)

(a) ラウンド前とラウンドとラウンド間の練習 (規則 5,2)

規則 5,2b は次の通り修正する。

プレーヤーは、ラウンド前やラウンドとラウンド間に競技コースで練習をしてはならない。ただし、指定練習区域を除く。

(b) ホールとホール間の練習 (規則 5, 5b)

規則 5, 5b を次の通り修正する：

二つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

9. 移動

本競技は、セルフプレーとし、正規のラウンド中のプレーヤー及び用具の移動は、全組ともプレーヤーが1台のリモコン式乗用カートを共用して行うものとする。

10. キャディー

正規のラウンド中、競技者のキャディー使用は禁止とする。このローカルルールの違反の罰：プレーヤーはキャディーに支援してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

11. 参加資格

プレーヤーは各競技の「競技規定」で定められている参加資格の条件を満たしていなければならない。

12. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならず、そしてすぐに戻らなければならない。

13. タイの決定

正規のラウンドが終了して予選通過者にタイが生じた場合は、「マッチング・スコアカード方式」により通過者を決定する。

14. 競技の結果－競技の終了

競技の結果は最終成績表が競技会場の公式掲示板に掲載されたときに最終となる。

15. 競技の短縮

委員会は、コースの状況により適正なるプレーが不可能と判断した時、「競技規定」に定めてあるラウンド数を短縮することができる。

16. 委員会の裁定

委員会はローカルルールを修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

距離表

【グラウンドシニア】

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	
Yards	361	140	383	513	329	302	119	477	319	2943	
Par	4	3	4	5	4	4	3	5	4	36	
	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	Total
	339	481	367	154	370	351	151	354	473	3040	5983
	4	5	4	3	4	4	3	4	5	36	72

## 注意事項

1. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
2. 競技委員会はすべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
3. コース内での携帯電話の通話は緊急時以外（カートの故障・ケガ等）禁止する。※コース内では必ず電源を OFF にすること。 ※重大なエチケット違反と判断される場合は、競技失格となることがある。
4. 受動喫煙を防止する為、健康増進法に基づいた対応につき所定の場所以外は禁煙とする。乗用カート内は禁煙とする。※所定の場所とは灰皿が置いてある場所を示す。
5. 組合せスタート時間は別紙のとおりとする。欠席者があった場合は、組合せ及びスタート時間を変更する場合がある。欠席する場合は、必ずコース(TEL：078-982-1221)に連絡すること。
6. プレーの進行は、ハーフラウンド2時間15分以内とすること。先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合はペナルティを課す。(トラブルがあつて遅れた場合はその組全員でその遅れを取り戻すよう努力をする義務があります)
7. 正規のラウンド中、ギャラリー等との接触においてアドバイスとみなされる行為があった場合は、ペナルティを課すので注意すること。
8. 使用ティーマーカーは 白色（フロントティー） とする。
9. 練習は指定練習場にて行い、打球練習場においては備え付けの球を使用すること。
10. 溝とパンチマークの規格  
本競技は 2010 年 1 月 1 日施行の『溝とパンチマークの規格に適合するクラブの使用を求める競技の条件』を適用しません。※但し、本競技に付与された JGA 等他団体主催競技のシード権を行使する場合、本項目の条件が適用される場合があります。詳細は主催団体に各自ご確認下さい。

競技委員長